

「甲府市行政改革大綱（2016～2018）」

平成 28 年度 総括

○ 平成 28 年度 取組項目の評価

		完了	順調	遅延	未着手	総計	
上半期	項目数	0	103	9	0	112	
	割合	0%	92%	8%	0%	100%	
	うち重点 取組項目	項目数	0	8	0	0	8
		割合	0%	100%	0%	0%	100%
下半期	項目数	8	99	5	0	112	
	割合	7%	88%	5%	0%	100%	
	うち重点 取組項目	項目数	0	8	0	0	8
		割合	0%	100%	0%	0%	100%

○ 平成 28 年度 達成度の評価

		T 5	T 4	T 3	T 2	T 1	N	総計
項目数		16	83	9	2	2	0	112
割合		14%	74%	8%	2%	2%	0%	100%
うち重点 取組項目	項目数	0	8	0	0	0	0	8
	割合	0%	100%	0%	0%	0%	0%	100%

達成度の評価区分

区分	達成の度合	定量的な判断基準	定性的な判断基準
T 5	目標を上回る達成	成果が 110%以上	期待を大幅に上回る成果
T 4	ほぼ目標どおりの達成	成果が 90%～109%	ほぼ期待どおりの成果
T 3	目標をやや下回る達成	成果が 70%～89%	期待をやや下回る成果
T 2	目標を未達成	成果が 50%～69%	期待を下回る成果
T 1	目標を著しく未達成	成果が 50%未満	期待を大幅に下回る成果
N	未着手	未着手	未着手

○ 考 察

取組項目全 112 項目のうち、平成 28 年度における取組状況の評価が「順調」であった取組項目は 99 項目、全体に占める割合は 88%であり、大部分において当初の計画通りに取組を行った。また、達成度についても「T5」が 16 項目、「T4」が 83 項目、あわせて 99 項目、全体に占める割合の 88%が目標を達成している。なお、重点取組項目として位置づけられている 8 項目は、いずれも取組状況は「順調」・達成度は「T4」と評価している。

「94 旧アーバン新土地用地駐車場使用料及び目的外使用料の収納率の向上」については、今後も一定の成果が挙げられることから「完了」とし、土地の利活用を目的に計画を策定する取組項目を新たに設定する中で、財政構造の改革の更なる推進を図ることとした。

「5 各種文書や財務会計システムによる処理の適正化」「52 環境部における複写機の使用枚数の抑制による経費削減」「53 産業部における複写機の使用枚数の抑制による経費削減」「56 教育部における複写機等の経費削減」「57 ペーパーレスの推進」「58 事務局における複写機の使用枚数の抑制による経費削減」「100 上下水道局における複写機の使用枚数の抑制による経費削減」これらの 7 項目は、全庁を挙げて取組むべき共通項目として統合し、平成 29 年度から「総務部」「企画部」が主体となり取組むこととしたため、形式上「完了」とした。

「遅延」と評価した取組項目は、「18 自主防犯ボランティアとの協働」「29 市民との協働による水源保全事業の推進」「36 第 73 回国民体育大会冬季大会スケート競技会に関する市民への情報発信の充実」「97 地方卸売市場の経営健全化」「107 最新形耐震管導入による効率化」の 5 項目であった。これらの「遅延」と評価した取組項目については、それぞれ取組の遅れなどを解消するべく、平成 29 年度に向け改善点等を示すなど、目標達成に向けた取組を確実に遂行することとしている。